

リクソーETF MSCI ワールド*

(*シンセティックETF) (2812.HK)

EXCHANGE TRADED FUNDS BY
LYXOR
SOCIETE GENERALE GROUP

株式 (国・地域)

2011年11月

ETF (上場投資信託)

リクソーETF MSCI ワールド

「リクソーETF MSCI ワールド」は、世界的に有名な株価指数「MSCIワールド・ネット・トータル・リターン指数」を通じ、国際的な企業の株式への投資手段を提供します。当該株価指数は、米国、日本、欧州およびアジア地域の世界的な上場企業1,629社、時価総額ベースで22兆5,800億米ドルを表象しています。(出所: MSCI, 2011年11月30日現在)

投資目的

「リクソーETF MSCI ワールド」は、「MSCIワールド・ネット・トータル・リターン指数」の組入銘柄の配当収入を含む税引き後のパフォーマンスに連動する投資成果を目指します。

リクソー・インターナショナル・アセット・マネジメント 2011年11月30日

リクソー・アセット・マネジメント・エス・エイ(リクソーAM)はソシエテ ジェネラルの子会社であり、同社のコーポレート&インベストメントバンキング部門の一翼を担っております。現在819億ユーロ(*約8.6兆円)の運用総資産を誇り、オルタナティブ投資、ストラクチャード・ファンド(仕組債ファンド)、ETF等のインデックス・トラッカー・ファンドの3つの分野に特化したビジネスを展開しています。

*1ユーロ=104.50円(WMロイター)、2011年11月30日現在。

パフォーマンス

インデックスの推移

出所: ブルームバーグ及びリクソーAM、2011年11月30日

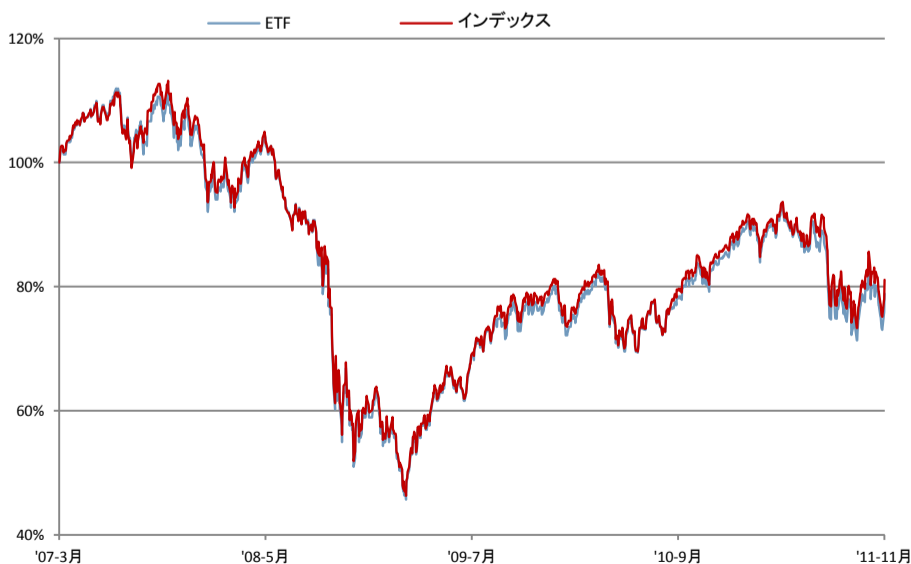
ETF*	連動先指数*	ETF*	連動先指数*
年率年間パフォーマンス		年率月次パフォーマンス	
2011 YTD	-25.52%	2011年1月	29.54%
2010	11.32%	2011年2月	55.86%
2009	29.49%	2011年3月	-10.41%
2008	-41.52%	2011年4月	66.73%
		2011年5月	-21.38%
		2011年6月	-7.94%
		2011年7月	-36.76%
		2011年8月	-77.77%
		2011年9月	-40.52%
		2011年10月	433.85%
		2011年11月	-81.84%
		2011年12月	-
			-

* 連動先指数: 価格リターン+分配金、税引き後。

* ETFのパフォーマンスは、米ドルベースの1口当たり純資産価格に基づくものであり、分配金を含みます。

* 連動先指数は、2011年6月6日より、MSCIワールド・ネット・トータル・リターン指数に変更されました。

* 最新月のパフォーマンスはまだ反映されていません。ご了承下さい。



* 上記のグラフに示されたETFのパフォーマンスは、米ドルベースの1口当たり純資産価格に基づくものであり、分配金を含みません。

* 過去の実績は将来のパフォーマンスを明示するものではありません。

マンスリーレポート

ウェブサイト: www.lyxoretf.com.hk

電話: +852 2166 4266

Eメール: info@lyxoretf.com.hk

ETFデータ

インデックス	MSCIワールド・ネット・トータル・リターン
法的形態	フランス籍投資信託
	UCIT I & III適格
設定日	2006年4月26日
上場日(香港市場)	2007年4月18日
通貨	米ドル
取引通貨	香港ドル
最低取引単位	10口
管理報酬	0.45% (年率)
分配金	年次
1口当たり純資産価格	1.1908米ドル
運用資産額	1,438万米ドル

出所: リクソーAM

コード

香港市場	2812
ISIN	FR0010446914
ロイター	2812.HK
ブルームバーグ	2812 HK

インデックス・データ

投資対象国・地域	世界
投資対象資産	株式
構成銘柄数	1,629
通貨	米ドル
ブルームバーグ	NDDUWI
ロイター	.dMIWO0000NUS

組入れ上位5銘柄

出所: MSCI, 2011年11月30日

Exxon Mobil Corp	(エネルギー)	1.66%
Apple Inc	(情報技術)	1.61%
IBM Corp	(情報技術)	0.96%
Chevron Corp	(エネルギー)	0.91%
Nestle Sa-Reg	(生活必需品)	0.87%

MSCIワールド・ネット・トータル・リターン指数は、世界の株式市場全体を正確に捉えるための株価指数であり、対象国の浮動株ベース時価総額の85%をカバーしています。指数の構築方法の詳細についてはwww.msicibarra.com をご覧ください。

資産配分

出所: MSCI, 2011年11月30日

組入れ上位10カ国

アメリカ合衆国	52.26%
イギリス	9.77%
日本	9.01%
カナダ	5.24%
フランス	3.93%
オーストラリア	3.73%
スイス	3.59%
ドイツ	3.53%
スペイン	1.40%
スウェーデン	1.29%

業種別

金融	17.51%
情報技術	12.24%
エネルギー	11.83%
資本財・サービス	10.97%
生活必需品	10.93%
一般消費財・サービス	10.36%
ヘルスケア	10.23%
素材	7.54%
電気通信サービス	4.43%
公益事業	3.97%

リクソーETF MSCI ワールド*

(*シンセティックETF) (2812.HK)

EXCHANGE TRADED FUNDS BY
LYXOR
SOCIETE GENERALE GROUP

株式（国・地域）

2011年11月

当資料は、情報提供のみを目的としており、リクソーETF MSCI ワールド(「リクソーETF」)の販売申込や買付申込の勧誘を行うものではありません。連動先のインデックスのパフォーマンスは、リクソーETFの将来の結果を示唆するものではなく、また、過去の実績が将来の結果を保証するものでもありません。投資家の皆様は、投資目的やリスク要因、カウンター・パーティ・リスクや上場廃止時の取決めについて、目論見書にてご確認ください。ソシエテ ジェネラルは、スワップ協定におけるカウンター・パーティの役割を担います。目論見書は www.lyxoretf.com.hk、または www.hkex.com.hk、にてご参照いただけます。投資家はETFが一般的な契約投資信託とは異なり、販売会社によって一口当りのサイズが異なる場合があることにご留意下さい。香港証券取引所におけるリクソーETFの市場価格は一口当りの純資産価格とは異なることがあります。委託手数料の計算はETF単位で行われます。

MSCI指数はMSCIの独占的財産であり、MSCIまたはMSCI指数は、MSCI及び関係会社のサービスマークです。リクソー・インターナショナル・アセットマネジメントは、特定の使用目的についてこの使用許可を得ています。MSCIは、ここで言及されている有価証券について、スポンサー提供や保証、販売促進等を行わず、また一切の責任を負いません。MSCIと、リクソー・インターナショナル・アセットマネジメントや関連の有価証券との限定的な提携関係について、リクソーETFの目論見書に詳細が記載されています。この商品のいかなる購入者や販売者、または所有者も、MSCIブランド名の使用許可を得る必要の有無をまずMSCIに確認すること無しに、資金提供や保証、またはこの商品のマーケティングや販売促進活動を行うことを禁じます。いかなる場合も、どの個人や会社組織も、前述のようにMSCIの許可無しにMSCIとの提携関係について公言することを禁じます。

この文書は、リクソー・アセット・マネジメントにより発行されたものであり、香港証券先物委員会による検閲は受けていません。

重要事項 投資にはリスクがあります。投資家は、リクソーETFへの投資によって損失を被る可能性があります。投資家は、以下の点にご留意下さい：

- 各リクソーETFは、フランスの法律に基づきFCP(共同投資ファンド)として組成され、契約型ミューチュアル・ファンド(contractual mutual fund)の形態を取っています。
- 各リクソーETFの投資目的は、関連する連動先指数のパフォーマンスに連動する投資成果を提供することにあります。各リクソーETFのパフォーマンスは、関連する連動先指数のパフォーマンスと高い相関を持つ可能性があります。
- 関連する連動先指数によって代表される一部の市場、特に新興市場は、他の市場より大きなリスクを伴います。
- リクソーETFの価格は変動し、短期間に大きく値下がりする可能性があります。投資家は当該リクソーETFへの投資額の一部分、または全てを失う可能性があります。
- 各リクソーETFは「シンセティック・リプリケーション」と呼ばれる投資手法を採用し、当該リクソーETFの資産の10%を上限として、OTC市場で取引される金融派生商品であるエクイティリンク・スワップ契約を、当該リクソーETFの設定に際して締結します。その結果、各リクソーETFは、カウンター・パーティが契約を守れない可能性があるというカウンター・パーティ・リスクを負います。そうしたリスクはリクソーETFの純資産の10%までに限定されており、また過去にそうした上限を順守しなかった例はありません。
- 投資希望者は、取引の性格を十分に理解し、このような取引を行うことによって起こる可能性のあるリスクを含めた自身の目的と状況を踏まえた上で、取引の妥当性に関して独自の評価を行うことを確実にするための措置を講じるべきです。投資希望者はまた、こうした評価を行うにあたって独立した専門家の助言を求めることも考慮すべきです。
- 投資の意思決定は投資家自身のものですが、専門のアドバイザーが、当該リクソーETFが投資家に適していると助言し、かつ投資家の投資目的と一致する理由を方法も含めて説明しない限りは、投資家はいかなるリクソーETFにも投資すべきではありません。